

# 令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第17回)

分析日: 令和3年2月3日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN( $\mu\text{g/L}$ )		PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				1月27日		1月27日		1月27日		1月27日
桑名	木曾岬	6:40	9.8	10.2	25.2	25.2	168	155	9	8
	伊曾島(新田)	9:20	9.4	10.0	26.0	25.2	72	139	6	5
	城南	9:00	9.7	9.7	26.7	22.2	121	233	1	15
鈴鹿	下箕田	6:30	8.8	9.9	24.4	21.4	184	92	—	11
	浜田	7:00	9.2	9.5	26.0	23.7	34	29	3	1
	白子	7:30	8.7	9.6	24.4	24.4	32	44	2	8
津市		8:00	9.2	9.2	25.2	23.7	9	12	1	1
松阪	東黒部	7:00		8.5	25.2	21.4	31	135	3	7
伊勢湾	大淀	10:00			25.2	23.7	11	69	1	1
	今一色(台場)	8:00	8.3	8.9	25.2	25.2	10	21	2	2
	今一色(八幡)	8:00	8.1	8.5	25.2	25.2	15	13	3	1
鳥羽磯部	桃取町	13:00	8.9	9.4	26.0	26.0	9	9	2	1
	答志上手(内)				26.0		13		3	
	答志上手(外)				26.0		28		5	
	菅島(表)	8:11	11.7	11.0	26.0	26.0	26	30	1	4
	菅島(裏)	7:54	15.7	16.6	27.5	27.5	52	104	5	8
	安楽島	1:00	11.3	—	26.0	—	20	—	6	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN( $\mu\text{g/L}$ )	PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温と比重は、平年より高めで推移しています。潮位は、潮位図に比べて+ 1 cm ~ + 43 cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田で十分量です。その他で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、津市で極端に少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取町と答志上手(内)で極端に少なくなっています。その他で少なくなっています。				

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

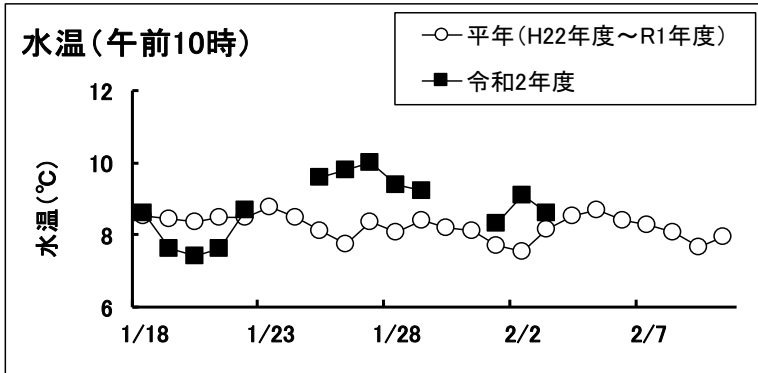
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

\*機種によっては利用できない場合があります。

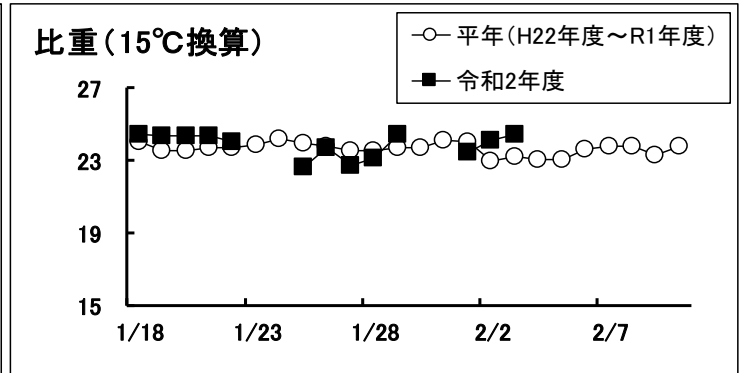


## 令和2年度 黒のり漁場調査(第17回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】

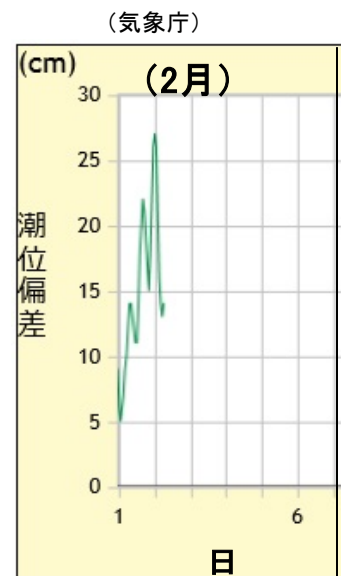


【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
2月1日	木曾岬	2,705
2月1日	伊曾島(新田)	2,000
2月1日	城南	2,755
2月2日	鈴鹿市	下箕田 7,270
2月2日		浜田 1,140
2月3日		白子 2,070
2月2日	津市	1,752
2月2日	松阪 東黒部	735

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
2月1日	大淀	1,355
2月2日	今一色(台場)	460
2月2日	今一色(八幡)	900
2月2日	桃取	880
	答志上手(内)	165
	答志上手(外)	475
2月1日	菅島	表 155
2月1日		裏 290
2月1日	安楽島	240

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】



潮位偏差：計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。